

2024-25 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第 1611 回 (37)

会 長 鹿 内 要 秀 幹 事 吉 山 聡

クラブ会長テーマ



「 奉仕によるこび、よりよい社会を築こう 」

日 時	2025 年 5 月 13 日 (火) 12 : 30 ~
場 所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点 鐘 ・ ソング 「 君が代 ・ 奉仕の理想 」 ゲスト ・ ビジターの紹介 (出席報告参照) 会 長 報 告 幹 事 報 告 出 席 報 告 S A A 報 告 ス マ イ ル 報 告 プ ロ グ ラ ム 情 報 そ の 他 報 告
その他情報	メークアップ情報 (来週分) メークアップ情報 (再来週分) 今後の行事予定 クラブ活動報告

【 会 長 報 告 】

5 月は青少年奉仕月間です。

ロータリーにおける青少年のための活動は、1920 年 5 月、ニューヨーク・ロータリークラブが地元団体と協力して行った Boys' Week として始まりました。教育、市民、衛生、職業の分野で青少年の育成を促すためのこのイベントは大成功を収め、これをきっかけにロータリークラブは地元の青少年がよき市民となるよう、少年非行、不登校、不健康を防ぐ活動に取り組むようになりました。この活動はたちまち世界へ広がり、1920 年代中頃までには、25 カ国、約 600 カ所で実施されるようになり、1928 年には 3,000 の地域で開催されています。また 1924 年、ミシシッピ州では少女も参加し、プログラムの対象が広がっていきました。その後、1934 年には Boy's Week が青少年週間となり、1936 年には少年・少女週間へと変わっていきました。

しかし、1954 年、RI 理事会は少年・少女週間（Boys and Girls' Week）への公式参加中止を決定しましたが、地元青少年のための奉仕をその後も続けるようクラブに奨励しました。

こうした紆余曲折を経てロータリーは後に、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年交換といった青少年や若者のためのプログラムを創設しています。

そして、2010 年、新世代奉仕がロータリーの第 5 奉仕部門となりました。指導力育成活動、地元や海外での奉仕プロジェクト、交換プログラムといった活動を通じて若い人々に素晴らしい経験の機会を提供し、世界平和と異文化理解が実現されるよう、活動を続けています。

私は高校一年生の時にロータリープログラム「インターアクトの翼」に参加して国際理解と親善を目的に台湾を訪れて多くの学生と交流しましたが、他国の同年代の人たちと話せたのはとても良い経験になりました。あれから早いもので 43 年が経ち、その頃とは比べものにならないくらい日本も国際化が進んでいますから、ロータリーの若者への支援は益々重要になっていると思います。

【 幹 事 報 告 】

No.	内 容
1	第 2710 地区事務局より ・ ミャンマー大地震に対する支援について ・ 【ご案内】 IGRF 第 60 回ワールド・ゴルフ・チャンピオン大会（2025 年 11 月 2 日～7 日） ・ 地区ポリオデー 下関海峡マラソン「仮登録」のご案内 ・ 5/27(火) 2024-25 年度第 3 回地区行動計画推進会議【Zoom ミーティング】について ・ 6/1(日) 第 15 期 RLI-2710 パートⅢのご案内 ・ 2025-26 地区大会実行委員会より ・ 2710 地区 2025-26 年度地区大会の件
2	2024-25 年度 RYLA 実行委員会より ・ 2024-25 年度 RYLA 実行委員会より
3	

【プログラム情報】

《 地区研修・協議会 報告 》



【会長・幹事部門・・・河村 直孝】

2025 年 4 月 27 日に地区研修・協議会に参加してきました。
会長・幹事部門の研修内容は「危機管理と会員増強」についてでした。
土肥ガバナーエレクトのあいさつの中では、ロータリーの全世界での会員数が現在 113 万に日本では 8 万 2 千人に減少したこと。

ロータリーの行動計画の再確認

優先事項

- 1 より大きなインパクトをもたらす
- 2 参加者の基盤を広げる
- 3 参加者の積極的なかわりを促す
- 4 適応力を高める

ロータリーの目的

自分の職業の中に奉仕の理念を取り入れこれを育て発展させること

知り合いを広め、奉仕の理念を

- 1 個人生活
- 2 事業・専門職
- 3 地域社会
- 4 国際社会 において奨励・育成すること

奉仕の理念

「超私の奉仕」

「最もよく奉仕するもの、最も多く報われる」

ガバナー信条 ENJOY ROTARY

杉川次年度地区ラーニングファシリテーターの講演

危機管理とは何か？

リスクマネジメント

将来の危機に備え、予測される危険をどのように回避し、或いは、それにより損害をいかにして最小に食い止めるか。

クライシスマネジメント

天災のように、突発的に危機が発生したとき、どのように対処し、それを克服するか。

危機管理の範疇の変化

従来の危機管理は国際青少年交換学生をはじめ青少年奉仕プログラムにおける青少年保護への対応が中心であった

近年は、事故・犯罪・自然災害・疫病蔓延等広範囲への対応となってきた

また、青少年保護については青少年交換留学生のみならず、ローターアクト・インターアクト・米山奨

学生・RYLA・財団学友に参加する青少年も保護されなくてはならない

クラブの危機管理委員

RI の要請により、第 2710 地区では「好ましくない事態のすべての発生を予防し、クラブと地区の連携を確実にするため」に地区内すべてのクラブに「危機管理委員」を設置していく方針とさせていただきたい。

クラブの「危機管理委委員」は当該年度の {クラブ幹事} さんをお願いさせていただきたいと思います。

危機事例 災害・事件・ハラスメント

ゼロ容認方針・72 時間ルール

ゼロ容認方針（ゼロ・トレランス）とは、とにかくセクハラや虐待の申し立ての報告があった場合、報告を受けてからその真偽や重大性、刑事上の事件性があるなしにかかわらず、関係する全ての学生たちの保護、安全確認、その他のケア等の為に 72 時間以内に RI に報告しなければならない。

ハラスメントの事例紹介と判断の練習

シナリオを使った練習 （3 題）

会員増強

ロータリーは、良いことをする組織。是非とも良いことを一緒にする仲間を増やしていきましょう。

ふさわしい仲間を誘う

持続可能な組織を保つには、常に新しい人材を。

会員を増強することは、ロータリーの未来を託す人材を得る。

ロータリーの最も大切な財産は「会員」

会員増強はロータリアン最大の奉仕

待っていても入会希望者は、現れない

「仲間を増やそう」の意気込みを示そう



【クラブ管理運営部門・・・能登 伸一】

部屋に到着早々に「福山西ロータリークラブの方はいますか、クラブの良いところ何でも発表してください」と命じられました。

そこで伝えたのは何といても若い人（30代、40代）の人たちがどんどん入会している。毎月入会式がある状態です。そのきっかけは一人のパワフルな女性が2年前に入会したこと、そして会員増強、親睦、広報と各委員会も連携がとれている感じ、比例して活性化しているのは同好会活動 野球、ゴルフ、

釣り、カラオケ、英会話です。最も活発なのが野球、先日マツダスタジアム、来月は甲子園球場で野球できます。私もすごく楽しいいい経験をさせてもらっている。この原動力はここ2年で入会した若い人たちには感謝しています。ここで問題点は入会した若い人たちのロータリーの知識が乏しい、いろんな面でのマナーへの認識不足もあることです。

そんなことを報告したうえでのクラブ管理運営部門で石川カウンセラーが ①クラブの活性化②奉仕活動の充実③ふさわしい仲間を誘う④ロータリーの心を知るというテーマで講義をされました。

参考にさせて頂くことは現在、竹中ロータリー情報委員長が3分間スピーチで毎例会入会歴の浅い会

員向けにやさしくロータリーのことを教えておられることをはじめ先輩会員の言葉を素直に感謝の念をもって受け入れることだと感じました。

いわゆるベテラン会員の方と若手会員がどうしても不足がちなコミュニケーションの場をどう用意するかが我がクラブにとっては喫緊の課題であることが改めて認識できました。

私は、同じクラブメンバーとしてお互いを認めあった上で、率直な意見交換をすることから改革改善の道は開けるのではないかと。そして知らなかったことを教えて頂いたことはちゃんと聞き入れることだと思いました。

【公共イメージ部門・・・渡邊 祥子】



基本方針

1. 地区・クラブのホームページ等による情報発信促進、地区HPの改定検討

地区及び各クラブの奉仕活動情報を中心に各々のHPから積極的に発信するとともに、各報道機関に対して事前に情報提供を行う。

2. ロータリーデーでの宣伝、およびロータリーの友への投稿

ロータリーデーにおいて地区及び各クラブの奉仕活動等の情報を発信するとともに、ロータリーの友への投稿を促進する。

3. クラブ及び会員のデジタル化推進、ガバナー月信のPDF配信支援

SNSを積極的に導入するとともに、ガバナー月信をPDFにて配信できるようメール活用を推進する。

4. マイロータリーの登録推進、ラーニングセンターの受講促進

（クラブ会長・幹事）

マイロータリーの登録率及びラーニングセンターの受講率を向上させるよう各クラブの呼びかけを強化する。

UNITE

メディアとうまく手を結ぶには



2025年4月27日 地区協・公共サービス部門
宇部ロータリークラブ GN 脇 和也

クラブの広報活動とマスコミ媒体

ベターな方法はパブリシティ

広報を目的とする場合、記者が自ら進んで取材する一般記事ではなく、マスメディアにクラブの活動に関する情報を報道機関に提供して一般に報道してもらう**パブリシティ**が有効。クラブが費用負担して情報を発信する広告と違って「ただ」で、しかも発信はメディアが主体となるため客観的で信頼性の高い情報とみなされるメリットがある。

そのほかにペイドパブリシティがあるが、重い負担を伴う

ただし記事にするかどうかはメディアの判断

メディアが取り上げる可能性が高いのは社会性のある情報。単なるクラブ宣伝ではなく地域社会への影響力を伴った活動をアピールする。大切なのは

良質なプレスリリース

フォローも忘れずに

ニュースリリースを投げ込みで終わらせない

メールでの連絡が一般的になっているが、郵送も可。できれば記者個人宛で。簡単な自筆の手紙を添える。新聞社やテレビ局を直接訪問して説明の上で手渡しすることがベスト。小さくても記事になったら礼を伝えて記者との関係性を持続させる。

報道されたことがゴールではない

記事が掲載された場合、記事への読者からの反応があればそれを記者に伝える。反響がない場合でもクラブ内の記事の感想などを集約。それを記者に伝え、次の取材へつなげていく。

記者の「好物」を心得え情報提供する

記者が書きたい記事とは読者からの反響が期待できるネタ。記者にとっての喜びは読者からのお褒めのひと言。ボーナスをもらうよりうれしく祝杯を上げる。そうしてネタの提供者から次のネタを期待する。記者の方から寄ってくる。

良質なプレスリリース

タイトル

宇部ロータリクラブ

不登校の子どもを支援

注意事項として

タイトルは短く（30字以内）

リード文

不登校の子供たちが通うフリースクールにパソコンを提供。5月〇日、同校内でクラブ関係者が出席して贈呈式を実施します。

リード文は5W1Hで

本文

宇部ロータリークラブでは毎年地域のために寄付活動を展開しています。今年は急増する不登校の児童・生徒に焦点を当てて、子供たちの受け皿として活動している〇〇学園にパソコン2台を贈呈します。それによって子供たちの管理や学習面で効率化が図られます。それで教師らの手が空くことで授業に集中して～云々

本文は「起承転結」で

発信者情報

宇部ロータリークラブの紹介や問い合わせ先を明記する

連絡先は必ずつながることが条件

最後に

7月からのロータリー年度はRIが進める3か年の行動計画の中間年

4つの優先事項

- その1「より大きなインパクトをもたらす」
- その2「参加者の基盤を広げる」
- その3「参加者の積極的なかわりを促す」
- その4「適応力を高める」

今日のおさらい

1の「より大きなインパクトをもたらす」
「奉仕プロジェクトから得られるデータをより効果的な方法で定義、測定、記録、分析するために必要な慣行、インフラ、能力を養っていきましょう」

KENMEI 運動(具体的には)

顕名(けんめい)運動



顕名とは、名を顕す(あらわす)、名乗るということ

KENMEI 運動とは、

ロータリークラブの会員であることを、ロータリーバッジや名刺等を利用して周りの人に積極的、意識的に伝える運動です。

クラブ会員全員が参加する運動として、取り組んでもらいます。

**国際ロータリー第2710地区
呉東ロータリークラブ**





会員
黒田 哲生

事務局 〒737-0045 広島県呉市本通4丁目8-12
呉商工会議所ビル南館7階705号室
TEL. 0823-24-4411 FAX. 0823-21-5692
E-mail: Info@kure-east-rc.org
HP: https://kure-east-rc.org/

勤務先 〒737-0051 呉市中央1丁目6-9センタービル呉駅前3F
TEL. 0823-21-4795 FAX. 0823-21-4930
E-mail: kuroda@comtas.jp
株式会社コムタスグループ 代表取締役

さいごに

広報活動の「こつ」の「こつ」

広報(PR)するためには、地道な取り組みが必要です。

* 広報(PR)とは、**PUBLIC RELATIONS** 社会の人々と良好な関係を築くための情報発信のこと。

ロータリークラブの会員でしか、ロータリークラブを正確に広報することができません。

会員一人ひとりが、クラブの「**広報担当者**」です。
会員に広報活動の必要性を説明し、促すことも、
公共イメージ委員会の重要な役割です。

ロータリアンは、「世界を変える行動人」
ロータリーの 公共イメージの向上、ブランドの強化を、
日常的に意識的に行っていきましょう。



【奉仕プロジェクト①部門 社会奉仕 職業奉仕 国際奉仕・・・塩川 裕樹】

奉仕プロジェクト①部門（職業・社会・国際奉仕）の地区研修・協議会の報告をさせていただきます。

奉仕プロジェクト①部門のカウンセラー上田文雄ガバナーで分科会テーマは「各クラブに奉仕活動の現況をアンケートにとりまとめ、職業、社会、国際奉仕に関し各々事例を発表していただき、次年度の奉仕活動の参考にさせていただきたい。」になります。

■社会奉仕委員会

広島南 RC 発表「学生ボランティア団体との交流・支援」

広島南 RC 1 年目に副委員長して 2 年間委員長を務め最後委員 1 年を務め 4 年間携わり顔の見える奉仕をしています。

福山西ロータリークラブも最近こんな感じだと思いました。

広島大学歯学部カンボジア歯を守るプロジェクト（15 万円資金援助）

経緯 内戦・虐殺による歯科医師減少、国民が歯科医療を受けられないとい背景

活動目的

口腔衛生状態の向上＋予防プログラム

2009 年第 1 回渡航から以降合計 15 回実施 歯科受診児童延 13650 名

活動推移

当初は日本人医療チームが現地で啓蒙活動を実施していたが近年は現地

医療スタッフの育成にシフト（自分たちの手により自分たちで完結させる）

広島経済大学カンボジア国際交流プロジェクト（20 万円物的支援）

経緯

内戦・大量虐殺を経験した自分たちの国の歴史を知り、復興の志を持って欲しい

活動内容

復興支援サポート用の日本文化紹介副読本作成、現地子供たちとの交流

現地教員養成学校、大学生との交流

毎年 3 月、8 月（約 10 日間程度）渡航し活動→報告会、1 2 月に学内で報告会

現地配布用文房具（鉛筆・ノート等）援助活動用費用

※当クラブ主催の各団体活動報告会（例年）毎年 1 1 月開催）、必要に応じて個別ヒアリングを実施

■職業奉仕

広島東 RC の発表

「広島東ロータリークラブ 職業奉仕について」

主な活動は経営塾と職場例会です。

経営塾と題し会員のつながりのある方を招き卓話をしてもらう。

通常の例会では時間が限られるため夜に卓話時間 1 時間を設けセミナー形式

で開催する。経営のヒントになるテーマ、企業の話聞き自分達の会社の事業の経緯の参考にする。

また中高生の就職支援やロータリークラブに入会して奉仕の考え方を取り入れて会社が発展した。

職場例会は会員にJR西日本、ホテルグランピア広島の会員がいるので新しく生まれ変わる広島エキビルの工事現場見学を行った。ロータリーの目的にある奉仕の理想を奨励し、これを育てていくための活動において、重要な取り組みの一つが職業奉仕であり、様々な職業を実際に見たり体験することによって、奉仕の理念を学び、その機会を広げていくことが重要だと思います。会員の皆様に変わりゆく広島駅周辺を実感としてイメージしていただくことにつながる機会となったのであれば幸いです。とのことでした。

■ 国際奉仕

広島北 RC の発表

事業名

インド・プネ周辺地域における 乳がん啓発・健診・治療プロジェクト

事業目的

2022 年インド国立医学図書館で発表された研究論文「インドの乳がん：現状と今後の課題」では乳がんの罹患 10 年前よりはるかに速いペースで増加していることが結論付けられました。急速に公衆衛生上の危機へ発展しているにも関わらず、女性の身体について話すことに社会的抵抗が状況を悪化させています。特に主体性が低いといわれているプネ周辺の農村部の女性への啓発・スクリーニングによって乳がんの早期発見・余命延長を目指します。

最後に総評で上田文雄ガバナーより

2022 年度から 3 年間の地区補助金対象クラブ一覧の説明がありました。

G10・11 では福

2022 年度—23 年度 福山東 RC、福山 RC、福山南 RC

2023 年度—24 年度 福山西 RC、福山 RC、府中 RC、福山東 RC、松永 RC

2024 年度—25 年度 福山 RC、福山丸之内 RC、福山南 RC

地区補助金は福祉施設、障害者施設でなくても人道的支援であれば健常者でも OK。

3 月末で締め切り 16 件しか申請がない。未使用分は WF（国際財団活動資金）に返金される。

カンボジアではロータリー財団の補助金の不正使用で現在グローバル補助金の対象外。2 ロータリークラブのみ OK で次々年度以降復活予定。

外国人のみで構成されているプノンペンメトロ RC 日本語が使えるクラブです。

残念ながら他のクラブ信用でないとのこと。

発表を聞くと全体的に社会奉仕と国際奉仕の私の認識と違ったことやそれぞれ補助金申請に繋がる奉仕活動でありグローバル補助金を使用して欲しいという意図が感じられた。



【奉仕プロジェクト②部門 青少年奉仕・・・菊池 愛】

今回の議題は、セクハラとパワハラについてでした。

青少年との距離感や、担当者様との距離感をきちんと置くこと。

近年では実際にセクハラ被害の申し出が増加している。自分も相手も守る行動をとること。

メール等のやり取りも、あとを残すことを推進する。



【ロータリー財団部門・・・平田 恭彬】

2025-26 年度 地区研修・協議会のロータリー財団部門の分科会の始まりは、財団委員会 委員 明山氏から、財団委員会の役割・財団委員長の責務について指導を受け、寄付金活動（集める）について、また、集められた寄付金を補助金活動として十分に（活用する）ことの二点について説明がなされた。

ロータリー財団部門の分科会は 67 名の出席で 10 のグループに分かれ、前半は地区ロータリー財団委員会の現況報告をスライドにて説明があり、後半は RLI 方式（対話型）にて各クラブの情報交換をし、福山西ロータリークラブの地区補助金の活用内容についても事例発表をしました。

ロータリー財団は 1917 年アーチ.C.クランフ国際ロータリー会長の【世界で良いことをするために基金を設立しよう】との提案で設立された。

又、ロータリー財団の使命に共感するロータリアンに対して寄付の推進を行うことで、地域に根差した活動に対する支援的資金の拠出、また、貧困や災害などで苦しむ社会的弱者の救済活動へのロータリアンの自発的な行動を促します。

これにより、公共イメージの向上並びに人々が手を取り合って、持続可能な良い変化を生み出す世界、地域社会に繋げていきます。

■基本方針

ロータリー財団の使命に沿った地区補助金、7つの重点分野を支援するグローバル補助金など、補助金を立案実施するクラブをサポートし、クラブの活性化とロータリー財団への理解を深める。

■ロータリー財団の使命

ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

■地区の寄付目標

- ・会員一人当たり・年次基金 150 ドル/1 名以上
- ・ベネファクター（恒久基金）1 名以上/クラブ または 1,000 ドル以上/クラブ
- ・ポリオプラス基金・30 ドル/1 名以上



【米山記念奨学会部門・・・小林 崇】

米山記念奨学会の分科会へ参加して

今回初めて研修・協議会に参加をさせて頂きました。

米山記念奨学会ができたきっかけは故・米山梅吉氏の功績を讃えるために後世に何か残したいと思ったことがきっかけで東京ロータリークラブが設立したのが奨学金事業だったそうです。

米山記念奨学会は会員の寄付のみで運営されており、昨年度は 14 億 5 千万円の寄付があったそうです。今年度は 16,000 円/1 名の寄付を目標としています。

また、世話クラブとカウンセラー制度をとっており奨学生との交流を大切にしています。

毎月担当クラブの例会に参加して頂き、日本の文化に接し、将来や奉仕について考える機会になり、奨学生とロータリアンの交流は、相互理解はもちろん双方にとって財産となります。

今年、福山西クラブでは中国からの奨学生を支援しており、このような意義のある事業だということを知った上で支援をすることでより良い関係性が築けていけると思いました。
寄付がたくさん集まることで受け入れ可能な奨学生の人数を増やせます。
皆様のご協力をよろしくお願いいたします。





【その他報告】



《 3 分間スピーチ 》

ロータリー情報委員長 竹中 雅彦

ロータリー青少年交換プログラムは、海外の人々と交流し、外国での生活を通じて異文化を体験する機会を青少年に提供するものである。異文化出身の学生との交流を通じて受け入れクラブ、ホストファミリー、そして地域社会が豊かになる。このプログラムは、青少年の国際理解と親善の精神を育み、平和の構築と維持に不可欠な異文化理解能力の養成に役立つものである。こうした方針はクラブと地区が青少年交換活動を責任をもって効果的に実施できるように援助します。

青少年交換プログラムの参加者は、交換の開始時期に年齢が 15～19 歳の学生を対象とします。

青少年交換は言葉から受け入れ側と派遣する側の青少年を交換するように思われますが、実際は派遣するプログラムとなります。参加者は地区から募集がありますが、ロータリアンの家族および親族は対象外となります。

ロータリー青少年交換の種類

1、 長期交換プログラム

長期交換は 1 学年度する。学生は受け入れ国で学校に通学することが義務づけられている。寄宿を義務づける学校、学校より下宿が指定される場合は除外される。学生は 2 家族以上の家庭でホームステイすることになる。受け入れクラブは学生一人につきロータリアンのカウンセラーが世話をするようになる。受け入れクラブまたは地区は関係者が定めた小遣いを提供する。

2、 短期交換プログラム

期間は数日から数週間、数か月と様々である。短期交換プログラムは一般的には学校が休み（夏休み等）の期間中に実施される。受け入れクラブはカウンセラーが世話をすることになる。

青少年交換プログラムはロータリー財団の地区補助金の対象となります。その為、現地までの渡航費等は補助金から支給されます。したがって青少年交換プログラムを実施しようとするクラブは、まず地区補助金の審査を受けなければなりません。

【 今 後 の 行 事 予 定 】

「例 会」

月 日	曜 日	時 間	行 事 名	場 所	行事内容
5月20日	火	12：30	第1612回例会	元町ホール	創立35周年記念式典打合せ
5月27日	火	12：30	第1613回例会	福山ニューキャッスルホテル	創立35周年記念式典打合せ
6月3日	火	変更			
6月7日	土	—	第1614回例会	福山ニューキャッスルホテル	創立35周年記念式典
6月10日	火	12：30	第1615回例会	福山ニューキャッスルホテル	理事・役員・委員長退任挨拶
6月17日	火	12：30	第1616回例会	福山ニューキャッスルホテル	会長・幹事退任挨拶
6月24日	火	休会			クラブ細則による

「委員会及びその他行事」

月 日	曜日	時 間	行 事 名	場 所	行事内容
5月27日	火	18：30	第3回クラブ協議会	福山ニューキャッスルホテル	2025-26年度
6月10日	火	18：30	第1回理事会	福山ニューキャッスルホテル	2025-26年度

「地区・グループ行事」

月 日	曜日	時 間	行 事 名	場 所	行事内容
6月1日	日	10：00	第15期RLI	ホテルグランドイブ島	パート3

「同好会」

月 日	曜日	時 間	同好会名	場 所	行事内容
6月15日	日	集合9：20	西友会	新市クラシックゴルフクラブ	第133回
6月29日	日	—	球親会	甲子園	全国0-クリ-クラブ 野球大会

【 クラブ 活 動 報 告 】

特にありません。

